

令和4年度第3回ふじみ野市最上位計画審議会 事前質問に対する回答シート

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
1	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策1 協働	⑤後期計画に記載する現状と課題	自治組織の加入率について 加入率が目標値に近づくことを期待しますが、現状を考えるとかなり厳しい状況と思います。「継続的な活動と地域の更なる発展のための環境を整えていくことが必要」の具体的な取組などを教えてください。	自治組織は、地域でいちばん身近なコミュニティとして、地域内のごみゼロ運動、防犯パトロールなどの活動、災害時の要支援者の避難サポートなどの役割を担っていただいております。 市としては、その活動に対する財政的な支援、加入促進の支援と一緒に取組んで取り組み、各自治組織や自治組織連合会の御意見をいただきながら、引き続き、自治組織の更なる発展のための環境を整えるようにサポートしていきたいと考えています。	協働推進課
2	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策1 協働	⑤後期計画に記載する現状と課題	左欄の「現状と課題」では、「コミュニティ施設が老朽化しているため、計画的な改修が必要である」旨記載されています。しかし、「⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業」では、施設の計画的な改修事業は削除されました。削除した理由は何ですか。ステラ・イースト等、中核設備が新築されて、感謝しておりますが、町内会単位の分館では老朽化が進んでいる現状です。	分野1ー施策1ー協働の本旨が目指すところ、市民が主役に焦点を充てて、後期基本計画はソフト事業により焦点を充てています。 また、「コミュニティ施設が老朽化し…」の一文は、「市民活動団体等の活動拠点となるコミュニティ施設の適正な維持管理が必要です。」とし、修繕も含めたコミュニティ施設全体を包含した文言に修正しています。	協働推進課
3	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策1 協働	⑩前期 施策指標	自治組織加入率について 目標値60.0%に近づいているのでしょうか。防災・防犯の分野、協働などにも関連します。高齢者、子育ての分野にも良い影響が出てきます。民生委員と協力していくのにも良い影響があります。	自治組織の加入率は、令和4年4月1日現在、46.7%となっています。 加入率の低下は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、夏祭りをはじめ自治組織の魅力や地域の繋がり大切さを伝える事業の縮小や自粛が要因の一つであると考えています。 今後、様々な活動が再開できる環境に戻っていく中で、一世帯でも多くの世帯が自治組織に加入し、多くの力で地域を支えていけるようにするとともに、様々な分野でより良い影響ができるように、引き続き、自治組織の活動を支援していきたく考えています。	協働推進課
4	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策1 協働	⑩前期 施策指標	自治組織の加入率 単に実績に合わせた目標値を設定しても、あまり意味があるとは思えません。加入率が50%を切ったのを重く受け止めて、今後の自治会の在り方やその意義について検討する委員会などを立ち上げ、その結果を踏まえて目標を設定すべきと考えます。	現在、加入率は50%を下回っていますが、自治組織の活動は長年取り組まれているものであり、地域に根付いているものでもあります。 また、自治組織の在り方や意義の検討結果を目標値とすることについては、検討した場合にあっても結論に至るには一朝一夕にはいかないものと考えられます。 市としては、自治組織への加入促進事業を自治組織連合会と連携して取り組んでいることから、その成果を客観的に把握することのできる数値を目標値に設定しています。	協働推進課

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
5	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策1 協働	⑩新たに設定したい指標	協働事業の取組数 協働事業の取組件数を拡大していくことは必要と思いますが、協働の7つの原則に基づいて、協働における両者の満足度を測定していかなければ、④施策の目標を達成できないと考えます。	協働事業の取組数を指標として挙げさせていただきましたが、事業結果の把握が意味のある内容となるように努めてまいります。また、事業に対する両者の関係性の確認や満足度の測定については、実施状況の把握の際に行えるように努めてまいります。	協働推進課
6	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策2 人権尊重	④施策の目標(後期)	①外国人の人口が増加しているとのことで、外国籍市民と日本国籍市民との共生や融和についてどのような施策を検討していますか。 ②また、技能実習生の存在の有無及び、労働環境の過酷さの程度などについて把握していますか。している場合、市として対策をとるか、対策をとらないなら何故でしょうか。把握していないなら、把握する必要があるのではないのでしょうか。	①現時点では、外国籍市民の生活相談、生活ガイドブック、生活ガイドホームページなど、暮らしやすい生活環境を整える取組が主となっています。 今後も、人権担当部署や富士見市・三芳町・ふじみの国際交流センターによる国際化推進会議などの情報を活かしながら多文化共生の展開を模索してまいりたいと考えています。 ②技能実習制度による実習生の有無及び労働環境については、把握しておりません。把握の必要性及び市の対策につきましては、労働関連部署等との連携を踏まえて行っていくべきものと考えます。また外国人をはじめとした人権問題につきましては、啓発活動や相談業務を引き続き進めてまいります。	市民総合相談室 協働推進課
7	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策2 人権尊重	⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業	(3) 男女共同参画の推進 「政策・方針の決定過程において女性の参画を推進し、社会参画の機会の拡大を図る」の詳細を教えてください。	男女が社会の対等な構成員として、市の政策・方針の立案・決定過程に男女が共に参画し、女性の活躍が進むことは、様々な視点が確保されることにより、あらゆる人が暮らしやすい社会の実現につながるものと考えております。 そのための具体的施策として、①性別による偏りのない登用を目指し、審議会等の女性委員の構成割合を40%以上、60%以下となるよう努める。②女性職員の管理職(副課長職以上)登用率を25%以上となるよう努める。③女性職員の管理職登用に向けての研修・学習機会の確保に努める。以上の取組を進めています。	市民総合相談室
8	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策2 人権尊重	⑧新たに加えた取組	同性婚等について、パートナーシップ制度を設けていたと思いますが、税制での優遇(異性婚と同水準になるよう)など、より先進的な取り組みを行うことについてはどうお考えですか。	税制の優遇などの法律上の問題については、一市町村で取り組むことは難しいと考えています。 性の多様性の理解が進むよう市民向け啓発に努めるとともに、市の行政サービスにおいては、異性婚と同水準になるよう努めてまいります。	市民総合相談室

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
9	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策2 人権尊重	⑫新たに設定したい指標	男女共同参画社会に関して、女性議員枠、女性幹部比率、女性職員比率について、検討していることはありますか。	<p>国の第5次男女共同参画基本計画において、統一地方選挙の候補者に占める女性の割合を35%にするとの努力目標があります。</p> <p>本市の第2次男女共同参画基本計画において、女性職員の管理職（副課長職以上）の登用率を25%以上にする目標設定をしております。</p> <p>また、女性職員比率については目標設定をしておりません。これらの目標に向け、男女共同参画社会の実現に向けて各施策を進めてまいります。</p>	市民総合相談室
10	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策3 市民総合相談	⑧新たに加えた取組	昨今話題の、統一教会問題（いわゆるカルト宗教問題）やマルチ商法問題に関する問い合わせ窓口や相談窓口を設ける必要性についてはどうお考えですか。	<p>「旧統一教会」問題に関する窓口として、全国の合同電話相談窓口が設置されており、HP等により周知を図っております。また、マルチ商法などの相談についても、消費生活センターにおいて相談員が助言・アドバイスを行っております。引き続き、消費生活センターの周知・啓発に努めてまいります。</p>	市民総合相談室
11	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策4 市民窓口サービス	⑤後期計画に記載する現状と課題	ワンストップ手続き化へのさらなる取組姿勢を明記してはどうでしょうか。	<p>⑤において、DX推進にあたって業務プロセスの見直しを課題として掲げており、その中でワンストップサービスについても併せて検討する必要性があると認識しております。ただし、ワンストップサービスと一言言ってもその対象業務は自治体によって異なり、本市が目指すワンストップサービスについて現時点では具体的な方向性が決定されておりません。また、ガバメントクラウドを進める中でシステム標準化に向けた差異分析中であり、ワンストップが可能となるように業務内容を絞ることが出来ない現状となっております。</p>	市民課 市民総合窓口課

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
12	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策4 市民窓口サービス	⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業	(2) マイナンバーカード普及の拡大 発信力の拡大、特に高齢者ほど受け入れが難しいところがあると思います。一緒に相談支援できる人と窓口へ出向ける方策はありますか。	本市においては、無料で写真撮影を行い、申請をお手伝いする「申請支援サービス」を本庁のみ実施している自治体が多い中で支所においても実施しております。特に、申請方法がわからないといった高齢者の方からは大変、喜ばれております。また、毎週木曜日の交付窓口の延長や毎月第2土曜日の臨時交付窓口のほか、毎月第三日曜日にサービスセンターホールにおいて職員が申請場所に出向く「出張申請受付サポート」を実施し、交付率向上に努めているところです。さらに、実施場所の確保等をお願いすることになりますが、ご要望があれば地域に出向く方式も行っております。出張申請受付サポートについては、身近な公共施設等で申請できるように10月からはサービスセンターホールに加え、産業文化センター及び商業施設においても実施いたします。 なお、本市の交付率は10月23日現在、55%で県内3位の状況となっています。	市民課 市民総合窓口課
13	分野1 暮らしと地域コミュニティ～人がつながるまち～	施策4 市民窓口サービス	⑩総合戦略の重要業績評価指標(KPI)	出生数(累計)が空欄となっていますが、記入していただけますか。そもそも、「市民窓口サービス」の施策の指標として、なぜ「出生数(累計)」が掲げられているのですか。一見、無関係にも思えますが・・・	記載がなく申し訳ございません。 出生数 目標 R3: 6,708人 R4: 7,700人 R5: 8,692人 実績 R3: 5,709人 出生数を把握している市民課を担当課としたためこの施策に掲載しましたが、後期基本計画においては、総合戦略の基本目標の確定後に指標としての掲載有無を含め検討いたします。	経営戦略室
14	分野2 生きがい・文化・スポーツ～うるおいのある豊かなまち～	施策5 生きがい	⑤後期計画に記載する現状と課題	施策38 社会教育でも述べますが、電子書籍を貸出しする電子図書館への取組を検討していただけないでしょうか。	No.56 施策38のとおり。	協働推進課 社会教育課
15	分野2 生きがい・文化・スポーツ～うるおいのある豊かなまち～	施策5 生きがい	⑩前期 施策指標	市民大学ふじみ野と生きがい学習が同じ組織の管轄であるにも関わらず、それぞれが独自に運営されていることに違和感を感じています。目標設定以前の問題として、両者の整理統合を検討することが必要と考えます。	生きがい学習推進事業と市民大学運営事業は事業区分上は別事業としておりますが、生きがい学習の環境づくりや地域還元取組については一体性をもって取り組んでいます。	協働推進課
16	分野2 生きがい・文化・スポーツ～うるおいのある豊かなまち～	施策6 文化	⑤後期計画に記載する現状と課題	・の4つ目 ステラ・イースト、ステラ・ウェストの両施設の竣工が待ち遠しいです。令和5年、7年を目標とされています。文化芸術を育む場所として、夢を与える最高のホールです。事前のPR、発信力を持って企業、団体等へのアプローチをお願いします。	市内全域から、多くの人々が集まり、文化や芸術に触れていく環境づくりを図り、ふじみ野の文化と人の交流の場となるよう、事前PRを含めて、しっかりと事業展開を進めてまいります。	文化・スポーツ振興課

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
17	分野3 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～	施策8 地域福祉	⑤後期計画に記載する現状と課題	・の3つ目 地域の担い手の育成・確保・定着が急務とありますが、「⑦(1)地域支援体制の充実 民生委員・児童委員が地域福祉の中核として力を発揮できるよう活動環境の充実を図ります」について、民生委員のなり手不足など課題が多いと思います。今後、担当課としては、どのような支援を考えているのでしょうか。	活動環境の充実支援として、民生委員制度に対する周知・啓発活動をはじめ、包括的支援体制の構築により、すぐに相談でき、必要に応じてふくし総合相談センターが関係機関と調整を図る体制など行っておりますが、今後については、活動において必要な交通費や通信費等の個人活動費の額の見直しのほか、協力員制度などの研究をしていく予定です。	地域福祉課
18	分野3 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～	施策8 地域福祉	⑤後期計画に記載する現状と課題	コラム：地域共生社会の実現について 「⑧-1 新たに加えたい取組」としての検討はあるでしょうか。	令和4年度からは「重層的支援体制整備事業」を開始し、世代や分野を問わない相談支援、参加支援、地域づくりを進めており、新たな取組は現状では想定しておりませんが、行政機関を含め、現在市内にある人や団体といった地域資源の結びつきをより活発・強固にし、始まったばかりの「重層的支援体制整備事業」を充実させていきたいと考えております。	地域福祉課
19	分野3 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～	施策8 地域福祉	⑤後期計画に記載する現状と課題	左欄「現状と課題」欄において、民生委員のなり手不足や成年後見制度の普及啓発、市民後見人の養成状況を＜関連データ＞として記載いただけないでしょうか。	民生委員については、地域福祉計画の中で検討してまいりたいと思いますので、関連データの掲載は考えておりません。成年後見制度利用者数の関連データ推移については、掲載をしてまいります。また、市民後見人の養成状況は、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に記載してまいりたいと考えております。	地域福祉課 高齢福祉課
20	分野3 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～	施策9 障がい福祉	⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業	(1)安心して生活できる支援体制の充実 「障がいの特性に応じて、利用しやすい媒体を通じた情報提供など意思疎通支援の充実を図ります」について、コロナ禍で情報が伝わりにくかったなど、困惑された障がいのある方の相談を受けました。支援体制の更なる充実を期待します。	手話通訳者及び要約筆記者の派遣、録音テープの作成、音声コードの付与、漢字へのルビ振りなど実施することで、様々な障がいに配慮した情報の取得及びコミュニケーションが可能となるよう努めてまいります。	障がい福祉課
21	分野3 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～	施策11 子育て支援	⑤後期計画に記載する現状と課題	子育て応援フードパントリーや子供たちへの学習支援の取組への支援強化を記載していただけないでしょうか。	ご質問の取組は、福祉総合支援事業の中で実施している貧困対策の取組となり、福祉総合支援事業の中で実施しています。施策13 生活支援の「⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業」の「(2)生活安定への支援」二つ目「生活困窮者および生活保護世帯の子どもに対し、貧困の連鎖を断ち将来に希望が持てるよう、関係機関と連携しながら施策や支援を進めます。」に包含しております。	子育て支援課 地域福祉課

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
22	分野3 子育て・福祉 ～みんなで支え合う思いやりのあるまち～	施策12 保育	⑩前期 施策指標	待機児童以外について、保育の分野で行うべきことはないでしょうか。アンケートにおいても、明石市を見習うべきというようなものもありましたが、どのようなことを検討していますか。	明石市の子育て支援策は医療費や保育料などの経済的な軽減や子育て環境や教育に力点を置いているようです。人口規模、地理的条件や保育施設数の諸要件が異なるため比較検討することは難しいところですが、明石市で今年から開始した保育施設等での使用済み紙おむつの持ち帰りの廃止の制度は、同様な課題を抱える本市として、衛生環境の諸条件が異なり同様な事業展開ができるとは限りませんが、参考にしたいと考えます。	保育課
23	分野4 健康・保険 ～元気・健康の好循環が生まれるまち～	施策14 保健・医療体制	⑤後期計画に記載する現状と課題	「予防」に関する記述を強めることはできないでしょうか。	市民の健康は、個人が適切で安全な情報を基に取り組み予防医療、及び医師（医師会等）の下で行われる予防医療があり、その取組は大変重要であることから、「予防」に関する記述については、ご指摘のとおり、強調するとともにより分かりやすく、具体性ある内容に改めさせていただきます。	保健センター
24	分野4 健康・保険 ～元気・健康の好循環が生まれるまち～	施策15 健康づくり	⑤後期計画に記載する現状と課題	左欄「現状と課題」において、「生活習慣病や心の病気になる人が増加し」とありますが、その状況を<関連データ>として記載いただけないでしょうか。	前期計画時において記載しておりました、「生活習慣病や心の病気になる人が増加し」という表現につきましては、今回の「後期計画に記載する現状と課題」において現時点では記載する予定はございません。しかしながらその状況がわかる関連データにつきましては、大変有益な情報となりますことから、その他記載を予定しているデータ項目と調整し、検討してまいります。	保健センター
25	分野4 健康・保険 ～元気・健康の好循環が生まれるまち～	施策15 健康づくり	⑧新たに加えた取組	予防医療推進のため、地域の医療機関と提携して（診療報酬が下がることへの対応策なども含めて）推進していくことは検討できないでしょうか。	「施策15 健康づくり」につきましては、「施策14 保健・医療体制」と関連性があり、様々な事業が両施策にまたがって事業展開しております。現在におきましても各ライフステージに応じた予防医療に関する周知活動や重症化予防の取組等を地域の医療機関との連携のもと、実施しているところでございます。今後も関係機関と連携しながら予防医療の推進を図ってまいりたいと考えております。	保健センター
26	分野4 健康・保険 ～元気・健康の好循環が生まれるまち～	施策15 健康づくり	⑪総合戦略の重要業績評価指標（KPI）	平均寿命 目標及び実績（見込み）欄がすべて「延伸」となっています。目標値や実績値はないのですか。ないとするならば、空欄にするとか「-」とでもしてはどうでしょうか。	平均寿命につきましては、誰もが健康で生き生きと暮らしていくためにも、長寿であり続けることが必要なことから、総合戦略の重要業績として評価指標に定めておりました。総合戦略時においても目標値としては、値として設定することが難しいことから「延伸」として定めておりました。また、実績値につきましては、結果が1年遅れで報告されることから、年度での実績値を記載することが難しいものとなります。こうしたことから、平均寿命を施策指標として掲げることににつきましては、再度検討させていただきます。	保健センター

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
27	分野4 健康・保険～元気・健康の好循環が生まれるまち～	施策16 医療保険	⑩前期 施策指標	特定健康診査受診率 未受診でもそれなりの理由(例えば、他の機関で検査を受けている等)が考えられ、そうしたものを差し引いたうえで受診率を算定しないと余り意味がないと思います。ご検討ください。	特定健康診査受診率には、職場の健診を受診した方から結果の情報提供を受けたものも含まれています。受診率向上の取組として、個別の電話による受診勧奨、受診勧奨通知の発送を実施していますが、どちらも併せて情報提供を依頼しております。なお、受診率については、全国的に統一した基準に基づき集計機関である都道府県国民健康保険団体連合会が集計した受診率に基づき算定しているものです。	保険・年金課 保健センター
28	分野4 健康・保険～元気・健康の好循環が生まれるまち～	施策17 介護保険(生活支援)	①現状の施策の継続・変更・統合・廃止	施策14「一生涯にわたる保健活動の充実と地域医療体制の充実を目指す」のように「一住み慣れた地域で支え合いながら暮らせる地域介護体制の充実を目指す」に変更できないでしょうか。	施策17は、介護保険の枠内だけでなく、医療・介護の連携のもとボランティアや地域の見守り、さまざま通いの場など、地域資源を生かし、充実させ、自分らしく暮らせる地域づくりを行うものです。このため、広い意味として『まち』という表現にしております。	高齢福祉課
29	分野4 健康・保険～元気・健康の好循環が生まれるまち～	施策17 介護保険(生活支援)	⑤後期計画に記載する現状と課題	高齢者が増えており、介護する方の人材不足が生じています。また、前期高齢者の方が後期高齢者を介護することも必要となってくるのではないのでしょうか。災害時にも、介護体制の充実が重要です。大きい項目の中で、文言を含めて検討してほしいと思います。	施策17の後期計画における現状と課題の中で、災害時についての文言を追記してまいります。	高齢福祉課
30	分野4 健康・保険～元気・健康の好循環が生まれるまち～	施策17 介護保険(生活支援)	⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業	(2) 高齢福祉・認知症施策の推進 施策8のメイン事業である「成年後見センター」という社会資源ともリンクさせて推進を図ってはでしょうか。	施策17の(2)高齢福祉・認知症施策の推進に成年後見センターについてリンクさせて推進を図るよう追記してまいります。	高齢福祉課
31	分野4 健康・保険～元気・健康の好循環が生まれるまち～	施策18 介護保険(介護給付)	⑤後期計画に記載する現状と課題	介護施設に係る埼玉県の補正予算「在宅医療・介護等従事者の安全確保対策」に係る訪問介護、あるいは看護等における複数人訪問に関わる補助の実施などについての動向を記載してはでしょうか。	ハラスメント対策については、現状と課題を埼玉県と市で対応の強化を図っていく必要を記載し、取組でも市の施策展開の記載してまいります。	高齢福祉課
32	分野4 健康・保険～元気・健康の好循環が生まれるまち～	施策18 介護保険(介護給付)	⑤後期計画に記載する現状と課題	在宅医療従事者が被害者となる事件があった市としてそのことについて言及をする必要があるのではないのでしょうか。	施策18の後期計画における現状と課題の中で、本市で起きた立てこもり事件についての文言を追記してまいります。	高齢福祉課
33	分野4 健康・保険～元気・健康の好循環が生まれるまち～	施策18 介護保険(介護給付)	⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業	(1) 介護保険サービスの充実 介護保険サービスの提供施設は、それぞれの施設が特色を持った専門医のような施設にする必要があると考えます。	介護保険サービスを提供する施設においては、各事業所が努力し特色を持ったサービス内容を展開しております。計画での追記は難しいと考えておりますが、市民への周知方法を検討してまいります。	高齢福祉課

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
34	分野4 健康・保険 ～元気・健康の好循環が生まれるまち～	施策18 介護保険（介護給付）	⑫新たに設定したい指標	指標もしくは関連情報（グラフ）で追加できないでしょうか。 ①訪問介護事業所の変動数、②ハラスメント事例数、③介護施設数の変動、定員の変動	①、③については、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画で示しておりますので、ここでの追記は考えておりません。また、ハラスメントの事例数についても、全てを把握することが難しく、記載は難しいと考えておりますが、概要を高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に記載することを検討しております。	高齢福祉課
35	分野6 産業・経済 ～にぎわいと活力にあふれるまち～	施策22 農業	⑩前期 施策指標	農作物直売開催数について 指標は回数をカウントするしかないのかもしれませんが、直売に参加する農家の数や野菜の種類を増やす工夫が必要だと思います。	地産地消の推進をしていく中で、直売内容の充実化や拡充など、ご協力いただいている農業者と話し合いながら引き続き検討していきたいと考えております。	産業振興課
36	分野6 産業・経済 ～にぎわいと活力にあふれるまち～	施策22 農業	⑫新たに設定したい指標	市民農園利用率だけだと、農園箇所の増減や利用者の増減が判りません。	市民農園用地は貸借契約であるため、箇所数の増減については地権者の意向による影響が大きく、利用者数については適正な数値などの規定がないため、適正な目標値の設定が難しいと考えております。 これらのことから、市民の需要に対して、どの程度の供給があるか把握する指標として利用率としております。	産業振興課
37	分野6 産業・経済 ～にぎわいと活力にあふれるまち～	施策23 商工業	⑧新たに加えた取組	セミナーへの参加者数ではなく、実際に創業・起業した数をKPIとするような、本格的な取り組みを行うべきではないでしょうか。創業・起業に直接コミットするような取組を行うべきではないですか。	ふじみ野市における創業・起業した人数をKPIとすることが一番望ましいことと考えます。しかしながら、創業・起業された方すべての人数を把握することは難しく、また、創業においては、社会情勢や事業者によるタイミング等により変動することもあるため、創業や副業へのきっかけ作りであるセミナーへの参加者数を指標としております。	産業振興課
38	分野6 産業・経済 ～にぎわいと活力にあふれるまち～	施策24 観光	⑤後期計画に記載する現状と課題	・の1つ目 「市外から多くの来場者が訪れている」とのことですので、その関連データとして観光入込客数を記載していただけないでしょうか。	観光入込客数は、市外からの来場者でなく、市内イベント参加者や市内施設を訪れた方の数値となるため、「市外から多くの来場者が訪れている」ことに対する関連データとならないのではと考えられます。	産業振興課
39	分野6 産業・経済 ～にぎわいと活力にあふれるまち～	施策24 観光	⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業	（1）地域資源の活用による地域の活性化 <主要事業>は、「観光事業」との記載ですが、より具体的な名称で記載できないでしょうか。	「主要事業」の名称は、予算の事業名称を記載しているためこの表記になります。	経営戦略室
40	分野7 都市整備 ～快適で便利なまち～	施策25 道路	⑤後期計画に記載する現状と課題	確認事項ですが、左欄「現状と課題」にもありますが、「インターチェンジのフル化」という言葉は通常的に使っていますか。「フルインター化」ではないでしょうか。	フル化に伴う関係者団体においても、「三芳スマートインターチェンジフル化協議会」などの名称を使用しており一般化しているものと認識しております。	道路課

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
41	分野7 都市整備 ～快適で便利なまち～	施策25 道路	⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業	<p>①「広域幹線道路」は、県5か年計画地域別施策（南西部地域）に合わせて「核都市広域幹線道路」と記載してはどうでしょうか（別添資料1参照）。</p> <p>②「埼玉県警察」は、「埼玉県公安委員会」とすべきではないでしょうか。</p> <p>③未整備の箇所もまだあるので、「交差点改良」も取組施策として追加していただけないでしょうか。</p>	<p>①市内には、埼玉県が管理する国道254号、国道254号バイパス、主要地方道さいたまふじみ野所沢線、県道ふじみ野朝霞線、県道東大久保ふじみ野線、県道狭山ふじみ野線がございます。市内の道路から接道するこれらの国道、県道のほか、県で計画している計画道路を含め、市としましては、「広域幹線道路」として位置付けております。</p> <p>②道路整備にあたっては、埼玉県警察の各部署と協議を行っていることから、総称して「埼玉県警察」としております。</p> <p>③道路改良には、道路拡幅、交差点改良も含まれるものと考えております。</p>	道路課
42	分野7 都市整備 ～快適で便利なまち～	施策26 交通安全	⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業	<p>（2）生活道路の安全対策の推進 道交法の改正に伴い、自転車は道路通行となり、よって歩道の専用レーン等を考慮する必要があります。そこで現存する歩道にあるケヤキ、イチヨウ樹木については、撤去すべきと思います。周辺住民の迷惑樹でもあり、当時とは環境が変貌しています。この機会を逃さず、歩道整備をされたらいかがでしょうか。</p>	<p>生活道路の安全対策で、自転車通行環境の整備を推進については、本市で策定した「ふじみ野市自転車ネットワーク計画」に基づき実施しております。自転車通行環境を整備していく中で、既存の歩道整備のほか、街路樹の適正な管理についても検討してまいります。なお、街路樹の維持管理につきましては、必要な剪定、倒木の恐れがある街路樹の伐採等を行っており、適正な維持管理に努めております。</p>	道路課
43	分野7 都市整備 ～快適で便利なまち～	施策27 公共交通	⑤後期計画に記載する現状と課題	<p>①東武鉄道㈱の2022年度設備投資計画によれば、ふじみ野駅及び上福岡駅について、2022年度以降にホームドア整備予定とあります（別添資料2参照）。市民である乗客の安全に寄与するものですので、その整備促進を本計画に明記の上、その促進に取り組んでもらえないでしょうか。</p> <p>②「踏切による交通渋滞の解消」という箇所が意味不明です。踏切は交通渋滞の原因であり、解消させるものではないからです。「踏切改良や除却による渋滞解消」なのでしょうか。</p>	<p>①東武東上線に関する改善要望につきましては、東武東上線の沿線市町である川越市、和光市、朝霞市、新座市、志木市、富士見市、三芳町及びふじみ野市の長をもって構成されている「東武東上線改善対策協議会」におきまして、東武鉄道株式会社に対し、毎年要望活動を行っております。委員からご意見のございましたホームドアの設置につきましても要望事項となっており、実現に向け注視していることから、東武鉄道株式会社のニュースリリースなどからも情報入手しております。今後につきましても「施策目標の実現に向けた取組」における駅・踏切施設の改善の一つとして、促進に努めてまいります。</p> <p>②「踏切による交通渋滞の解消」につきましては、誤解を招く表現となっております。「踏切に起因する交通渋滞の解消」へ訂正させていただきます。</p>	都市計画課

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
44	分野7 都市整備 ～快適で便利なまち～	施策28 河川	⑦後期基本計画 で求められる取 組と主要事業	(1) 治水対策の推進 眠っている旧新河岸川が市内東地域に約800mに渡り現存しています。方法により観光スポットとしての機能発揮が見込まれます。	旧新河岸川につきましては、本市で年2回、草刈を実施して適正な維持管理に努めております。当該河川について富士見市、川越市が隣接していることから今後、行政界の位置等の確認が必要なことから、旧新河岸川の活用の方法については検討してまいります。	道路課
45	分野7 都市整備 ～快適で便利なまち～	施策29 都市計画	⑩新たに設定したい指標	都市計画審議会の開催数 指標に設定されていますが、開催するのは単なる手段であって、問題はその内容であり、持続可能なまちづくりに寄与していることがわかるような目標を検討すべきと考えます。	計画的なまちづくり、持続可能なまちづくりの推進のためには、都市計画法や「ふじみ野市都市計画マスタープラン」などに基づき、都市計画制度を適正に運用することが重要と考えております。 都市計画法では、都市計画制度の適正な運用の観点から、都市計画に関する事項について公正かつ専門的な第三者としての立場から調査審議するための審議会として、都市計画審議会を置くことができると定められております。 ご指摘のとおり、「都市計画審議会の開催」自体は、単なる手段かつアウトプットであり、その内容が重要であると認識しております。 そのため、相応しい指標について、他部局も交え、他市の指標等も参考に研究を行いました。その中では、都市計画審議会において調査審議すべき都市計画に関する事項のうち、具体的なひとつを指標として設定すること等も検討しましたが、調査審議すべき事項は多岐にわたるため、そのうちのひとつを指標とするだけでは足りないと考えております。 以上をふまえ、指標の設定には大変苦慮しましたが、指標としては「都市計画審議会の開催数」とし、適切に審議会を開催し、都市計画に関する様々な事項について公平かつ専門的な第三者の立場から調査審議していただくことにより、計画的なまちづくり、持続的なまちづくりの推進を図りたいと考えております。	都市計画課

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
46	分野7 都市整備 ～快適で便利なまち～	施策30 公園・ 緑地	⑩前期 施策指 標	一人当たりの公園等面積 目標を実績に合わせただけでは、余り意味がないように思われます。そもそも、このような指標を目標として設定することに意味があるのでしょうか。一人当たりの公園面積の多寡に関わらず、公園に関する市民の満足度が反映されるような目標を設定すべきと考えます。	市内には未だ借地している公園・緑地があり、今後相続等により土地を返還して欲しいという要望がある可能性があります。そのような中で、市民一人当たりの公園等面積を3.5㎡と設定していますが、この数値は単に実績に合わせた訳ではなく、これら借地している公園等の面積を減らさないという意味が込められております。もし返還となった場合には、代替で別の公園等を確保することも目標に含まれております。また、もう1つの目標に公園のリニューアル箇所数を掲げております。現在、人々のニーズが多様化している中、市民の満足度に直結する目標が本目標であると判断しており、この箇所数を増やし、老朽化を解消していくことが市民の満足度向上につながると考えております。	公園緑地課
47	分野7 都市整備 ～快適で便利なまち～	施策33 下水道	⑤後期計画に記載する現状と課題	都市型浸水被害発生状況のデータを<関連データ>としてお示しいただけないでしょうか。	本市において大きな被害を受けた平成29年の台風第21号においては、床上浸水233戸、床下浸水91戸、令和元年の台風第19号においては、床上浸水75戸、床下浸水244戸と把握しております。以降、現在まで浸水被害による認定調査を行い、床上、床下浸水と認定された事例はございません。なお、浸水被害は降雨の状況により変わるものであるため、被害の増減につきましては、指標として適していないものと考えております。	上下水道課
48	分野7 都市整備 ～快適で便利なまち～	施策33 下水道	⑫新たに設定したい指標	経費回収率 R4～R5年は「汚水処理に係る費用=使用料」となっており、今後もそれを維持するというのを目標とするのは、果たしてそれが目標となりうるのか理解できません。	R4年度以後の下水道事業は、市街化調整区域における污水管渠整備事業、施設の老朽化に伴う更新事業等、事業を進める上で必要となる経費の大幅な増加が見込まれております。一方、収益の根幹をなす下水道使用料については、使用者による排水量の減少等により、大幅な増加を見込むことができない状況となっております。下水道事業会計においては、汚水処理に係る経費を使用料収入で賄うことが必要とされております。こうしたことから、R4～R5年度の実績見込値、R6年度以後の目標値につきましては、下回ってはいけない最低限の数値として100%以上としているものです。	上下水道課

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
49	分野8 防災・防犯 ～災害に強く犯罪のないまち～	施策34 防災	⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業	①（１）の取組は何ですか。 ②（２）中、「マイ・タイムライン」とありますが、どんな意味ですか。	①調書内「⑧-1 新たに加えたい取組」に記載をさせていただきましたが、各種計画やマニュアルの見直し等を行います。具体的には、市で策定しているふじみ野市国民保護計画、ふじみ野市国土強靱化地域計画、業務継続計画、危機管理基本マニュアルについて市民の安全、安心に資するものとなるよう継続的に見直しを図るとともに、計画を実行します。 ②マイ・タイムラインとは住民一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する前に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動の一助とするものです。なお、本市においては洪水ハザードマップにマイ・タイムラインの作成を促す説明を取り入れ、周知させていただいております。	危機管理防災課
50	分野8 防災・防犯 ～災害に強く犯罪のないまち～	施策34 防災	⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業	（３）消防・救急体制の充実 災害時、医療チームをつくるべきであると考えています。取組に記載できないでしょうか。また、防災時の医療チームとして看護師が必要です。クリニックをそのまま医療チームとすることが最良と考えますがそういった考えはありますか。	御指摘のように、各クリニックに勤務する医師以外の看護師や医療事務も含め、市内クリニックを医療救護班にすることができれば、大変心強い災害対応ができるものと考えます。また、災害時における「市民ボランティア登録制度」を構築し、市内に在住する看護師などの方にボランティア登録いただき、災害時には参集いただく方法について検討していく必要があると認識しております。	危機管理防災課 保健センター
51	分野8 防災・防犯 ～災害に強く犯罪のないまち～	施策34 防災	⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業	（３）消防・救急体制の充実 市内企業との連携による団員募集を1つの試みとして考えてはどうですか。企業によっては自衛消防隊が結成されていると聞いています。	団員募集に係る取組につきましては、様々な手段を検討していく必要がございます。自衛消防隊が組織されている企業であれば、隊員は屋内消火栓の使用方法が理解されており、消防団員に必要な知識・技術の基礎が確立されているため、大きな戦力になっていただけることが想定されます。御提案の市内企業に働きかける取組につきましても、新型コロナウイルス感染症の動向を見ながら、入間東部地区事務組合消防本部と協議しながら検討してまいりたいと思います。	危機管理防災課

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
52	分野8 防災・防犯 ～災害に強く犯罪のないまち～	施策34 防災	⑫新たに設定したい指標	「医療チームに登録している医師数」などを指標に加えてはどうでしょうか。	災害発生時の医療機関との連携はもちろんのこと、平時より体制を確立しておくことは大変重要であると考えております。市の地域防災計画において医師会との連携マニュアルの作成による体制づくりを図ることを明記しています。災害時の医療体制に係る指標についてはマニュアルにおいて実効性を持たせることが重要ではないかと考えます。	危機管理防災課 保健センター
53	分野8 防災・防犯 ～災害に強く犯罪のないまち～	施策34 防災	その他	大規模災害時は包帯など衛生用品が不足することが想定されます。備蓄を考慮すると、ドラッグストア等と協定を結んでほしいと思います。	現在、薬剤師会と「災害時における応急医薬品供給等の協力に関する協定書」を締結しています。外傷系医療資材を含め、薬剤師会には供給可能な範囲での協力を要請し、範疇外の不足物資等については、国・県への要請、その他支援等により対応を図ります。 また、埼玉県は（一社）日本チェーンドラッグストア協会と「災害時における乳児用液体ミルク等の供給に関する協定」を締結し、県は日用品等の応急用生活必需品を調達し、市町村に供給するものとしています。 今後、ドラッグストア等との医薬品等の提供に関する協定の検討については実効性等を鑑み、検討してまいります。	危機管理防災課
54	分野9 教育～地域の絆で育む学びのまち～	施策37 小中学校	⑦後期基本計画で求められる取組と主要事業	(2) 相談体制の充実 相談体制において、いじめ問題や紛争解決のために、きちんと予算を設けたうえで、弁護士、医師等の専門家を登用すべきではないでしょうか。	本市においては、児童生徒の豊かな心の育成のため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、さわやか相談員など、専門性をもった職員を配置しております。また、子育てや福祉の関係課、必要に応じて顧問弁護士と連携し、児童生徒の抱える諸課題に対応しているところです。引き続き、児童生徒の豊かな心の育成を図り、いじめ問題や紛争の未然防止に努め、相談体制の充実に取り組んでまいります。	学校教育課
55	分野9 教育～地域の絆で育む学びのまち～	施策37 小中学校	⑧新たに加えた取組	学校の教員の時間外の正確な把握と、事務負担の軽減による、小中学校における教育環境について労働環境整備を推進することにより、学校の教員の本来業務たる教授業務への専念させる体制を作るのはいかがでしょうか。	現在、勤務管理ソフトを使用し各校において出退勤時刻を記録することで時間外等在校時間を正確に把握しております。また、「ふじみ野市立小・中学校における働き方改革基本方針」を改訂し、校務の電子化やペーパーレス化等この方針に基づき業務の効率化及び削減に取り組んでおります。また、庁内全体として取組2-(3)経営資源(人的資源)において同様の内容を記載いたしました。市教育委員会といたしましては、業務改善には、国や県による教職員の定数改善が必要不可欠と考えておりますが、よりよい労働環境整備を推進するとともに、教員の教授業務への専念できる体制づくりに努めてまいります。	学校教育課

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
56	分野9 教育～地域の絆で育む学びのまち～	施策38 社会教育	⑤後期計画に記載する現状と課題	<p>施策5生きがいへの質問・意見でも触れましたが、電子書籍の貸出しを行う電子図書館設置への取組を検討していただけないでしょうか。別添資料3にありますとおり、隣の富士見市のほか、県南西部地域では他に朝霞市、新座市で導入しております。また、県内全体でも25自治体で導入済とのことです。</p> <p>紙媒体の書籍も大切ですが、DX化が急速に進んでいる中であって、パソコンやスマホで読書する習慣作りに寄与していくことも行政にとっては重要な役割であると思料します。</p>	<p>電子図書サービスを開始した場合、利用者にはインターネット環境さえあれば、24時間いつでも、どこにいても、予約・貸出・返却ができるという大きなメリットがもたらされます。</p> <p>加えて、電子書籍には、読み上げ機能や文字拡大機能があることから、読書困難者や高齢者も読書に親しめるようになり、人生が豊かになることが期待できます。</p> <p>また、図書館にとっても電子書籍を導入することによって、図書の配架スペースが不要となることや貸出し時の汚損や破損等がなくなることで、貸出、返却、督促業務が不要となることなど様々なメリットがあります。その他にも、郷土資料や市の各種資料など紙の冊子としていたものを電子化し、掲載することによって省資源化や保存スペースの縮減などが図れます。</p> <p>そのため、令和5年度の早期に導入する予定としております。</p>	社会教育課
57	分野外情報発信と的確な市民ニーズの把握	取組1(1) 情報発信・収集	⑫新たに設定したい指標	<p>「市政への提案」の受付件数</p> <p>件数の多寡だけでは、必ずしも市民の声を反映しているとは云えません。受け付られたものを整理する必要はあるかとは思いますが、そのうえで、それらがどのように反映されたかというのを指標とすべきではないかと考えます。</p>	<p>前期計画では「実現割合」を指標に設定しておりましたが、「提案」→「検討」→「実現（実現できず）」という整理ができるもの以外にもたくさんの意見をいただく制度となっており、また、割合算出のための分母に入れるのが適当かどうか判断に迷うものも多数ある状況です。</p> <p>件数の多寡だけでは「市民の声の反映」には直結しませんが、情報収集を今後も積極的に進め、たくさんの市民の声を聞くという取り組み姿勢を示すため、指標を「受付件数」としました。</p>	広報広聴課
58	分野外スリムで効率的な行政経営	取組2(1) 経営戦略	⑧新たに加えた取組	<p>総務省が「自治体デジタル・トランスフォーメーション推進計画（令和4年9月2日）」で発表したように、今後数年間で各自治体では急速にデジタル化が進行します。したがって、本基本計画においても、その取組を強化する必要があります。本基本計画では、「取組2(1) 経営戦略」の中の、⑧ー1新たに加えた取組として、わずか2行、50字程度の記載にとどまっております。取組を強化していくうえで、1本立てした取組にしていただけないでしょうか。</p>	<p>DXの取組としては、序論の「ふじみ野市を取り巻く環境の変化・動向」における「高度情報化社会の進展」のなかで、マイナンバーカードの利活用やデジタルデバイドについて述べることであり、「ふじみ野市デジタルトランスフォーメーション（DX）推進方針」（令和4年2月策定）において施策の推進の方針を示しています。このDXの取組は多くの施策にまたがること及び個別の計画として「ふじみ野市情報化基本計画」を規定して取り組んでいることから、最上位計画では分野別計画を支える取組として「経営戦略」の中で整理し、指標として全体的な市民手続きの電子申請導入数を目標として管理していくことを考えています。</p> <p>今後は、総務省の「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）計画」の改定等を注視し、それらに柔軟に即応しながら、「ふじみ野市情報化基本計画」において具体的な目標を設定し施策を展開してまいります。</p>	情報・統計課

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
59	分野外スリムで効率的な行政経営	取組2(3) 経営資源(人的資源)	⑤後期計画に記載する現状と課題	左欄「現状と課題」にも記載されていますが、「市独自の採用説明会の開催やSNSを活用したPR」としては、どのような取り組みをしているのですか。その取組状況のデータをお示しいただけませんかでしょうか。	本文には、詳細について掲載する予定はございませんが、取組としましては、県内の市町村や一部事務組合では、彩の国さいたま人づくり広域連合により開催される合同説明会に出展することで職員採用試験の啓発を行っており、これに加え、ふじみ野市では、単独の職員採用説明会「キックオフセミナー」を例年開催し本市採用試験の啓発活動を行い、近年はコロナ禍と、より多くの人に参加して頂きたく、オンライン方式で開催し、令和4年度の参加者数は過去最高の206名でした。 また、SNSの活用に関しては、より多くの人に職員採用試験について認知して頂き、最終的に受験者数の増加に繋げることを目的として、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムにてキックオフセミナー開催や職員採用試験の申込開始等について周知をしています。さらに、採用試験申込書についても、電子申請を採用し、受験者のニーズに即した、多様な情報収集手段の提供や利便性の向上に努めています。	人事課
60	分野外スリムで効率的な行政経営	取組2(3) 経営資源(人的資源)	⑧新たに加えた取組	東証プライム市場上場企業などと提携し、人材の相互交流などを通し、ふじみ野市職員の能力向上及び、行政運営に民間の視点を採り入れるような取り組みを行うべきではないでしょうか。	職員が民間企業の経営感覚や接遇等を学び、効率的で効果的な行政運営に資することを目的として、民間企業への派遣研修を実施しています。 なお、民間企業以外にも、埼玉県や県税事務所への派遣を実施しております。	人事課
61	分野外スリムで効率的な行政経営	取組2(3) 経営資源(人的資源)	⑫新たに設定したい指標	「埼玉県多様な働き方実践企業 最高ランク『プラチナ』認定の持続」 目標が、R3が「－」R4～R5は空欄、R6以降は「認定」、また、実績(見込)欄では、R3～R5までは「認定」、R6以降は空欄となっています。意味がよくわかりません。特にR4～R5について、目標が空欄で実績が「認定」というのはどういうことだったのでしょうか。指標化はできないのでしょうか。	R5年度までの前期基本計画において当指標は設定しておらず、新たに後期基本計画より指標設定したものであるため、R3年度からR5年度は目標値は空欄とし、一方で実績については、R3年度からR5年度について埼玉県多様な働き方実践企業最高ランク『プラチナ』認定の評価を頂いており、参考として実績欄は記入しております。	人事課
62	全体			後期基本計画(以下「本計画」といいます)の中に「第3期ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」も組み込むとの説明がありました。とすると、本計画と当該戦略とはどのような関係になるのでしょうか。本計画が優先されるという考えでいいのでしょうか。重複する施策、相違関係にある施策はどう扱うのでしょうか。	総合戦略における具体的な施策、KPI(重要業績評価指標)については、後期基本計画と重複する部分がありますので、各施策の取組や指標に「総合戦略」と表記し、総合戦略にも該当する内容であることを示します。これにより進捗管理も一体で行いますので、一体のものと考えていただければよいと思います。 なお、10月25日の第2回審議会での資料4「ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 後期基本計画 骨子案」のp.33以降が総合戦略を記載するページになり、ここでは総合戦略の基本目標を記載し、その基本目標と後期基本計画の施策との関連を示す予定です。	経営戦略室

No.	分野	施策名	質問箇所	質問内容	回答	担当課
63	全体			<p>「⑤後期計画に記載する現状と課題」欄において、＜関連データ＞の記載がないものがあります。</p> <p>例：施策2、施策3、施策6、施策7・・・</p> <p>これはなぜですか。仮に、「現状と課題」欄と同じ記載になるから省略したのであれば、施策1等では、同じ内容であっても「⑤後期計画に記載する現状と課題」欄にも重ねて記載しており、統一を図るべきではないでしょうか。また、施策4、施策8等では、「現状と課題」「⑤後期計画に記載する現状と課題」欄ともに、＜関連データ＞の記載がありません。できうるかぎりデータの出典を示していただけませんか。</p>	<p>関連データについては、審議会後の施策内容確定後に掲載するものを確定する予定であり、精査が完了しておりませんでした。申し訳ございません。施策内容が確定した後に掲載するデータをお示しします。</p>	経営戦略室
64	全体			<p>⑥の「総合戦略該当」と⑪の評価指標に関連性がある場合であっても、その取組番号が「×」と記載されている例がありますので、修正を図られたらいかかでしょうか。</p> <p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策26 ⑥(4) 放置自転車の解消 と関連性があるので、⑪取組番号「×」は「4」にする。 ・施策27 ⑥(3) 市内循環ワゴンの充実と関連性があるので、⑪取組番号「×」は「(3)」にする。 ・施策34 ⑥(1) 防災対策の充実と関連性があるので、⑪取組番号「×」は「(1)」にする。 ・施策35 ⑥(2) 防犯体制の整備・充実と関連性があるので、⑪取組番号「×」は「(2)」にする。 ・施策38 ⑥(2) 放課後子ども事業の充実と関連性があるので、⑪取組番号「×」は「(2)」にする。 	<p>総合戦略の基本目標は今後「まち・ひと・しごと創生本部会議（庁内会議）」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」を経て決定いたします。</p> <p>現状の施策案の指標については、後期基本計画に掲載する予定の指標を最大4つまで示すこととして、掲載をしないものは「×」をつけております。</p> <p>今後、総合戦略の基本目標が確定次第、取組と指標について総合戦略との関連を整理します。施策案の中に掲載欄があるにも関わらず、記載内容について整理が完了しておらず申し訳ありませんでした。</p>	経営戦略室
65	全体			<p>普及していない用語には注釈を記載していただけないでしょうか。</p>	<p>施策内容が確定しましたら、分かりにくい用語については用語解説を掲載します。</p>	経営戦略室